

# 令和元年度 十勝川中流部市民協働会議 活動記録 (1)

## 十勝川相生中島上流湿地の土砂掘削

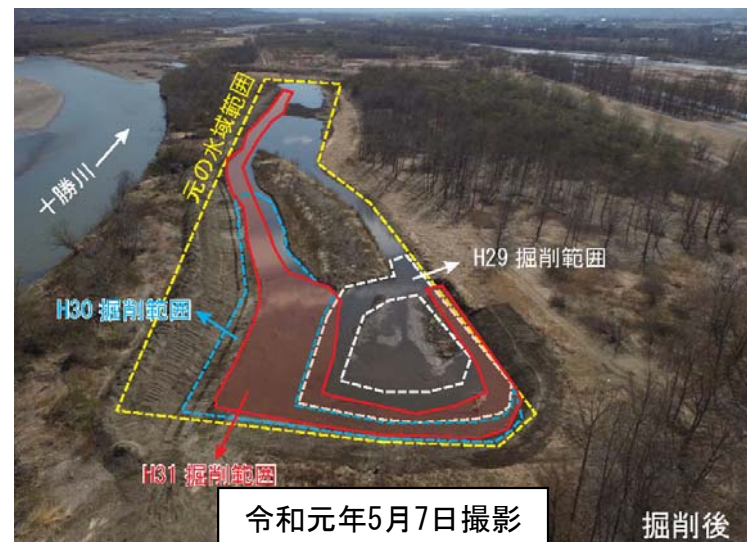
日時 令和元年5月7日 (火) ~ 5月10日 (金)

内容

相生中島上流湿地は、十勝川の洪水に備えて流下断面の確保と再樹林化の防止を目的に、平成24~25年度に掘削され平成26年秋から帯広農業高校の十勝川中流部川づくり班と魚類調査等を行ってきました。

平成28年8月に大雨の影響による大洪水に見舞われ、湿地環境の大半が土砂に覆われ水域も半分程度に減少しました。この活動は、再樹林化の防止のため水域環境の拡大と湿地環境の維持を目的に平成29年度から行われ、今回で3回目の掘削作業になります。

今年は雪不足の影響もあり極端に水域面積が減少していたため、湿地の上流側で発生する湧水量の増大を目指した掘削と、水域面積の拡大と掘削土をヤナギ幼木へ覆土することによる再樹林化防止を目指した左岸側の掘削を行いました。

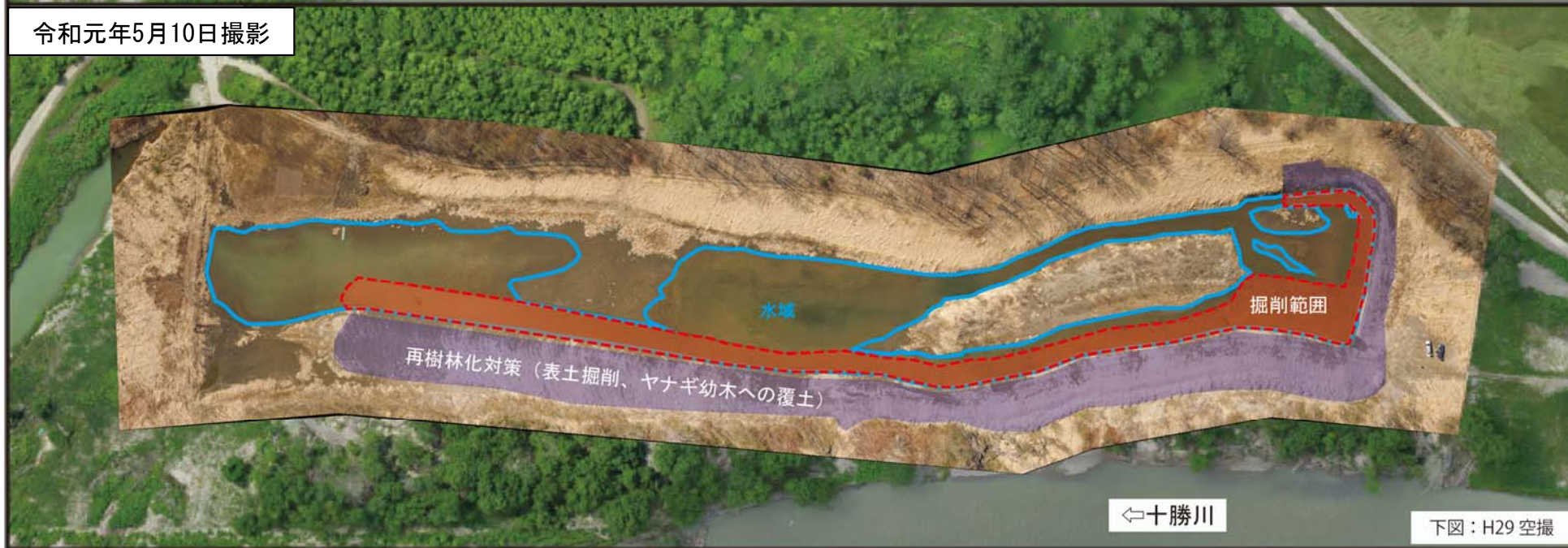


令和元年5月7日撮影



下図：H29 空撮

令和元年5月10日撮影



下図：H29 空撮

# 実施日：令和元年5月7日



掘削前：湿地上流右岸



掘削前：湿地上流左岸



湿地中央部：水枯れの状況



バックホウによる掘削開始（湿地上流右岸から）



湿地上流左岸側の掘削



# 実施日：令和元年5月9日



掘削後：湿地上流右岸



掘削後：湿地上流左岸の水域



湿地中央部：陸地の状況



湿地中央部：水域の状況



狭窄水路の状況（湿地中島部の右岸）



狭窄水路の状況（湿地中島部の左岸）



掘削後：湿地下流の水域

実施日：令和元年5月10日



掘削後：湿地上流左岸



湿地左岸側のヤナギ幼木の状況



表土剥ぎの様子（湿地左岸側）



ヤナギ幼木に対して掘削土による覆土の様子

